

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
URL http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251  
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2006.10.25  
No.931

発行責任者 梅野敏基 定価 10円  
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

教育基本法の改悪を止めよう!

## 11.18あいち県民集会

14時～16時30分  
港湾会館大ホール

資料代  
500円

## 地域手当2%削減許さない 緊急抗議集会100人参加

～ たたかう意思統一 ～

### 岩倉市職

岩倉市当局は突如、地域手当2%削減し8%とする方針を打ち出し、強行しようとしています。賃金・労働条件の労使対等・労使合意による決定の



集会に参加した約100人の組合員

原則を無視した暴挙にたいし、岩倉市職は10月18日午後5時30分から、職場内での緊急抗議集会を開催しました。集会に約100人が参加。自治労連愛知県本部、犬山市職労、春日井市職労、瀬戸市職労、長久手町職労、中水労の仲間が激励に駆けつけました。

市職の中村副委員長が集会に至るまでの経過を説明。「今年の2月に通勤手当の引下げやパート職員の賃下げを受け入れる中、やっこの思いで、当面10%支給」で合意された地域手当が引下げられるのはとてい納得できない。

しかも、わたしたちの声を無視して予算編成方針に明記したことに対して強い憤りを感じている」と述べました。続いて岡委員長は労使対等の原則を無視し、合意事項を、そして組合そのものを軽視している当局の姿勢を厳しく批判し、約300人の組合員とその家族の生活を守るために、執行部として全力を挙げて取り組みを進める熱い決意を表明した。今後、当局が一方的な姿勢を続けるのであれば、これまでにない行動を起こさざるを得ないため、組合員が一致団結して奮闘する必要がある」と訴えました。

最後に、集会決議文を大きな拍手で採択し、その後集会参加者とともに5階の



県市町村課と交渉する県本部役員(=10月13日)

愛知県人事委員会は10月10日、人事院に追随し「100人以上」から50人以上」に引き下げることをはじめ比較対象企業規模など公民給与の比較方法の見直しを行った上で、06年の公民格差を74円(0.02%)とし、月例給の改定を見送りました。

### 地域手当支給割合に 差を設けない

06県人事委員会勧告

また、一時金については、民間が4・45月分として均衡しており、これも改定を見送り。従来の比較方法では公民格差が、1.78%(7945円)一時金も0.05

した。併せて、管理職手当については、国と同様に定率制から定額制への改定が必要としています。一方、地域手当については、支給割合の取り扱いについては、「毎年



集会オープニング合唱組曲「平和の旅へ」を160人の大合唱団が歌い感動をよびました

一日目のオープニングは160人の九州合同大合唱団による合唱組曲「平和の旅へ」。被爆地・長崎の語り部として活動した被爆者故渡辺千恵子さんが被爆の絶望から立ち上がり、車いすで核兵器を廃絶を訴える「平和の旅」に出かけるようになるまでを8曲の合唱

と語りで構成。合唱が終わると会場は感動と大きな拍手に包まれました。記念講演は、渡辺治さん(一ツ橋大学大学院教授)が「安倍政権における改憲と構造改革に地方を拠点に立ち向かう」と題して講演。小泉構造改革は歴代自民党が手をつけられなかった分野にまで構造改革を押し進め、国民や地方に痛みをもたらし格差を拡大させてきたと語りました。安倍新政権のもとで、国民投票法案のたまたかに必ず国民が勝利するために地方を拠点に大きな連帯と共同のたたかいを繰り広げようという参加者も大きくうなづいていました。二日目の分科会では80本の要請レポートや、自主レポートなどで交流し、地方自治を豊かに発展させるためのとりくみを学びました。

## いま連帯と共同のとき 九州に全国から2500人集う 第8回地方自治研究全国集会

10月21日(土)、22日(日)の両日、福岡・博多の国際会議場に47すべての都道府県から2000人が集まり、二日目の分科会・中規模教室など含めると2500人の実参加者となりました。今回の自治研究集会は改憲を

総務部長席に詰めかけ、組合員のみならずから集約した抗議署名を手渡し、全員で団結カンパローの力強い声を上げました。



渡辺治先生の講演に聞き入る参加者

と語りで構成。合唱が終わると会場は感動と大きな拍手に包まれました。記念講演は、渡辺治さん(一ツ橋大学大学院教授)が「安倍政権における改憲と構造改革に地方を拠点に立ち向かう」と題して講演。小泉構造改革は歴代自民党が手をつけられなかった分野にまで構造改革を押し進め、国民や地方に痛みをもたらし格差を拡大させてきたと語りました。安倍新政権のもとで、国民投票法案のたまたかに必ず国民が勝利するために地方を拠点に大きな連帯と共同のたたかいを繰り広げようという参加者も大きくうなづいていました。二日目の分科会では80本の要請レポートや、自主レポートなどで交流し、地方自治を豊かに発展させるためのとりくみを学びました。

### 成果主義賃金を考えるパンフ作成



県本部が青年組合員の声をもとに成果主義賃金を考えるパンフを作成！今年の秋年未闘争の中で成果主義賃金をすべての組合員が職場で討議できる資料を作成しました。お互いに職場の仕事を語り、住民のために仕事をする公務員職場に成果主義賃金導入はなじまないことを明らかにしていきます。

# 自治体労働者のすばらしい実感

役員経験2年目までのフレッシュな参加者15人とベテランを含め33人が参加して10月14日・15日、「06年度県本部組合役員学校」をシイクサイド入鹿・犬山市で開催しました。

自治労連中央執行委員の笠井智仁さんを迎え、労働者とは・労働組合とは・そして自治労連とはと題して基調講演。冒頭、「名も無き地上の星になれ」と呼びかける笠井さんは、自治労連の仲間が光り輝く地上の星、感動と勇気をもらっている」と話されました。そして、あ

らためて労働者とは生産手段を持たず、労働力を持って生活の道がない人であり、公務員も労働者なんだ。憲法で保障された労働組合や労働組合法が如何に過酷な歴史のもとで誕生したかを明らかにされました。

続いて梅野敏基県本部副委員長が、つばやきを要求にして職場の仲間を擁護して活動することが役員の基本であると、「あなたがチャレンジする職場活動」と題する講義をしました。

二日目は吉田豊さん(愛知学習協会会長)から、公務員職場に働く私たちが仕事をどうとらえ、住民と向き合うのかを講義されました。その中で、「ドラえもんではないが、すぐに要求は実現しない。自らが職場の仲間とともに歩んでこそ実現するんだ」と、熱く語られました。



役員なりたてのフレッシュな参加者が半数をこえました



笠井智仁中央執行委員

## 現場労働者の姿に感動の涙

また、自治労連の歴史とたたかい、現業労働者の仕事に対する姿勢や家族を愛する感動的な話に、涙する場面も。自治体労働者のすばらしさが実感できる内容に参加者も涙を誘われました。

## 全国学習交流会 憲法、教育基本法 改悪させない力は学習から

10月7日～9日に、神奈川県でおこなわれた全国学習交流会に619人(不破記念講演に830人)の仲間が、北は北海道から南

は沖縄から集まり大きな成功をおさめました。

愛知からは20～30代の青年20人を中心に33人の参加で、内19人は自治労連組合



3日間しっかり学習交流を深めた愛知の参加者

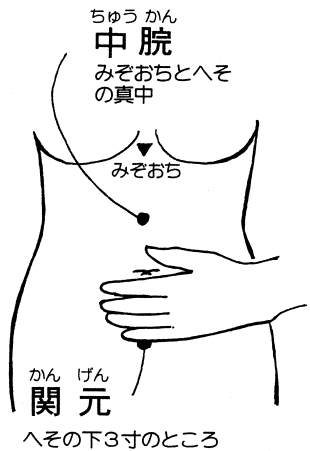
社会科学研究所長の不破哲三さんが世界、日本、そして憲法」と題して記念講演。「日本の異常を正していけないと、世界で信頼される外交はできない。世界と日本の流れの中で憲法問題をみるのが大切」と語りました。分科会や夜の自主交流会、横須賀基地を海上から見学するオプション企画やスポーツ交流など大いに交流し学べる3日間となりました。

## ツボの話

### 翌日までストレスを 持ちこさないツボ

鍼灸師 伊藤直子

11月7日は立冬。これから一日と寒さが厳しくなり、冷え性の人が風邪を引きやすい人は早めの対策が必要。竹踏みや足の指への刺激などで全身の血液循環を促しましょう。足の指刺激は手の親指と人



へその下3寸のところ

指の刺激など全身の血液循環を促しましょう。足の指刺激は手の親指と人

差し指で足の指先を強くもみす。年末に向けて何かと日が続くようになります。翌日までストレスを持ち越さないためのツボを紹介しましょう。

ツボは、へそ下三寸にある「関元(かんげん)」と、へその上にある「中かん(ちゅうかん)」です。関元は、元気をつかさどる臍下丹田(せいかたんでん)にあります。へそと恥骨の間を五分分し、へそから五分の三の位置です。消化器疾患や生理不順、便秘、下

痢などの特效穴。精力減退や冷え性、泌尿器疾患などにも効果があります。中かんはみぞおちとへその中間にあります。なかなか張る、便秘がちだという人の中かんを押すと、固くなっていることが多いようです。ストレスが蓄積した結果といわれ、押すとかなりの痛みがあります。

寝る前におきゅうや指圧で刺激してください。やわらかくなるまで続けます。熟睡効果もあります。

## 当選者の 職場の声

927号の答えは「クリヨウカン」でした。26人の応募があり、24の方が正解でした。以下の方に図書カードを送ります。

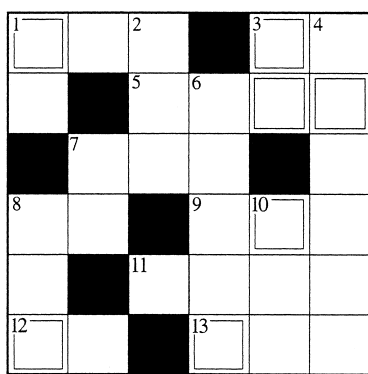
- 尾崎 健次(豊橋市職労)
- 鈴木喜久男(豊橋市職労)
- 杉浦 智佳(西尾市職)
- 高橋 雅久(蒲郡市職)
- 竹川 典之(瀬戸市職)
- 安田 純子(長久手町職)
- 坂野 恵美(春日井市職)

- 齊藤 康子(名古屋市中職)
- 河合みどり(名古屋市中職)
- 日比野順子(学事)

最近ピオトップに挑戦しています(中山良子・豊橋市職) ボケ防止と頭の体操をかねて漢字ナンク口やってます(鶴田澄子・名古屋市中職) 休憩時間、秋祭り、行楽の穴場について話しています(黒田博子・蒲郡市職) 体育大会も終わり、中間テスト、文化祭と続いています。教育基本法はどうなるのか心配です。改悪阻止に向けて共

## おたのしみプレゼントつき クイズ

左のクロスワードをとき、解答および名前・単組名・職場をはがきに書いて下さい。



## クロスワード パズル



【ヨコのキー】①味加減をみること ③〇〇を貸して母屋を取られる ⑤唐茄子、南京ともいう ⑦伊勢神宮で内宮の対 ⑧〇〇一髪 ⑨灯火。――を灯す ⑩小粒でもびりりと辛い ⑫台以前 ⑬蹴る

カギを解き、二重ワケに入る文字をうまく並べてできる言葉は何? 【タテのキー】①アナウンスターの略 ②味を感じる感覚 ③雨〇〇曇り ④あしの力 ⑥意味に構わず覚えること ⑦社員の前で〇〇を飛ばす ⑧飛行機の中。食 ⑩湿気を加えること

て左記まで送ってください。抽選で10人の方に図書カードを贈呈します。〒462-0845 名古屋北区柳原三丁目7-8 自治労連愛知県本部教育宣伝部。締め切りは11月30日必着。はがきにならず近況・職場での話題、今号の「あいちの仲間」の感想等を書いて下さい。

## 単組定期大会 役員紹介

- 中水(9月29日) 執行委員長 水野 雅也 副執行委員長 高津 桂一
- 小 康夫
- 新城市職(9月29日) 執行委員長 中村やよい 副執行委員長 中野みさ子 書記 長 岡田みつ子 書記 次長 山崎 早苗